

ジオラマでかつての賑わい再現

常設展示 走るミニ紀州鉄道完成

御坊寺内町会館

御坊商工会議所が御坊の魅力・情報発信拠点として中町2丁目商店街に開設している御坊寺内町会館Ⅱ御坊206Ⅱが、今月初めか

ら常設展示している紀州鉄道のミニ電車が走る鉄道模型のジオラマが完成した。鉄道模型は大串昌広・紀伊御坊駅長の監修で製作



賑わいを演出するジオラマが完成

し、今月4日から展示。長さ1・50メートルのレールの上を、長らく市民に親しまれたキハ603車両のミニ模型(長さ11センチ)を自動で走らせている。

ジオラマは当初、西御坊駅や日高別院と数が少なかったが、その後、商店や旧家、ビニールハウスなど約20軒増やし、寺内町のかつての賑わいを演出。

背景には「時代と走る」昭和から平成、そして令和へ」と題し、令和元年(天皇陛下御即位記念植樹)平成16年(市制施行50周年、日高港供用開始)15年(高速道路御坊くみなへ開通)昭和57年(御坊発電所建

設)48年(市役所建設)40年(旧市役所)の代表的な出来事をパネルにして紹介している。
開館日は毎週火・金・土・日曜日と祝日。開館時間は午前11時から午後4時まで。